

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	田中園茶店復活事業
事業主体 (連絡先)	特定非営利活動法人稲荷山蔵の会 026-272-1069
事業区分	(6) 産業の振興
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	4,979,900円 (うち支援金: 2,936,000円)

事業内容

お掃除ワークショップ 掃除の専門家に板壁の掃除の仕方を教えてもらう。
水ぶきが一番、余り固く絞ってはいけない。
何回も綺麗になるまで拭く
余り力を入れてはいけない



【壁の修繕】

【目標・ねらい】

- ①伝統料理の販売
- ②地元農産物、茶の販売
- ③まち歩きパンフレットの制作
- ④美化活動

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

おやき、いなり寿司、茶、野菜を販売することにより、日ごとに来店客が増えてくる。
町を行きかう人が多くなる。活気が出る
長野大学の生徒がゼミとして参加してくれる。
掃除ワークショップ、壁塗り、額づくりワークショップでは、大助かり。学生さんが来てくれることにより、報道機関も注目テレビ信州、NHK、SBC、ケーブル千曲でも取材して頂く、kuraの雑誌にも取材頂き、掲載された。稲荷山の地名が多くの人に知れ渡る

※自己評価 **【B】**

【理由】

稲荷山が報道機関に注目され放送され、知れ渡るようになる。
会員が活気にあふれ、周りの空気も陽気になってくる

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

継続することが一番と思う。一人一人のお客様と会話の輪を広げ、商家で栄えた稲荷山を少しでも取り戻したい。
観光客がわざわざ来てみたくなるような何かを発見したい

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある